

都市計画道路本町通り線(鈴谷交差点)  
事業計画に関する説明会

平成30年1月25日

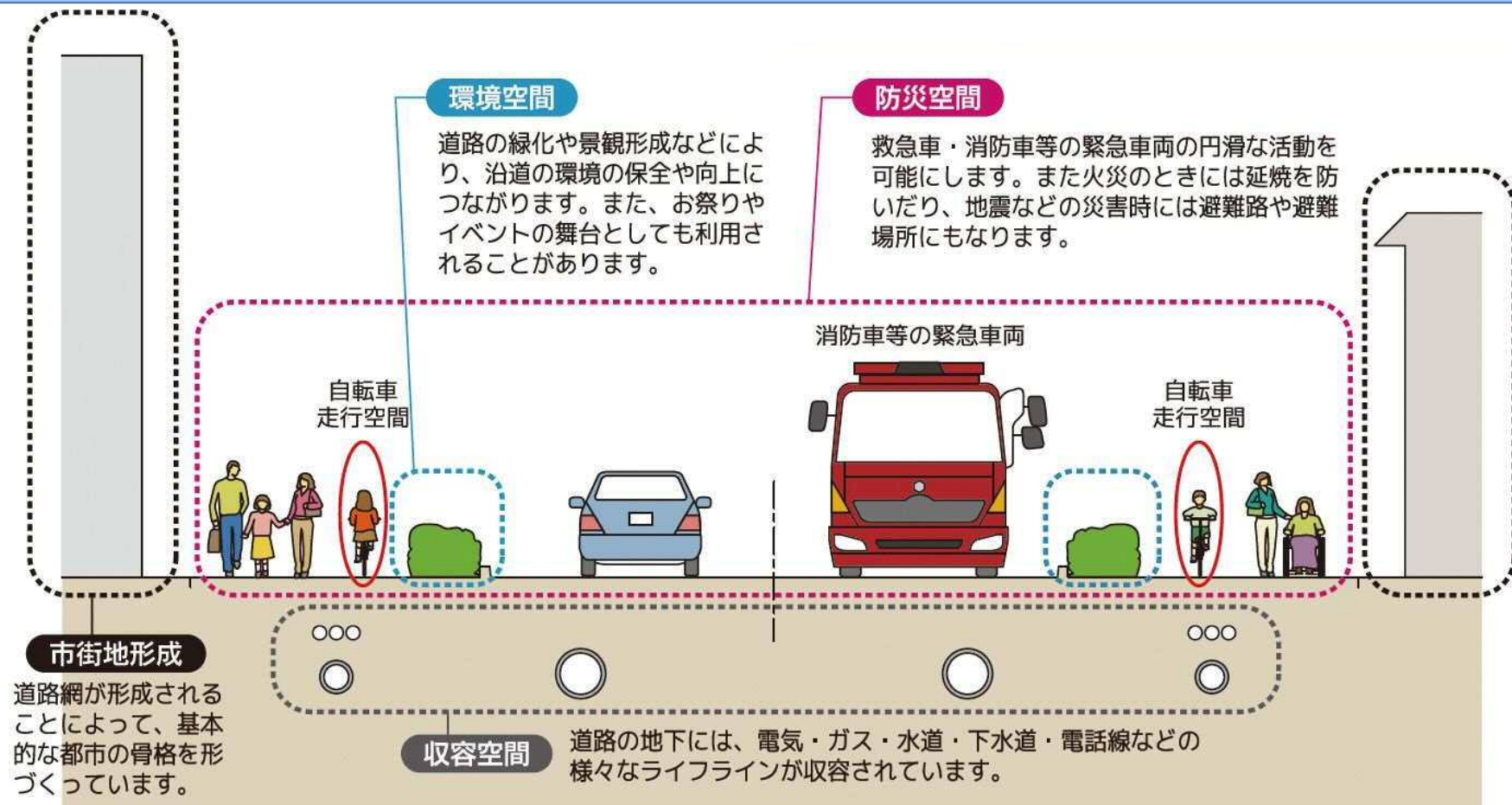
さいたま市 建設局  
土木部道路計画課

(1)さいたま市の都市計画道路整備について

# なぜ道路整備を行うのか

## ・道路整備の必要性について

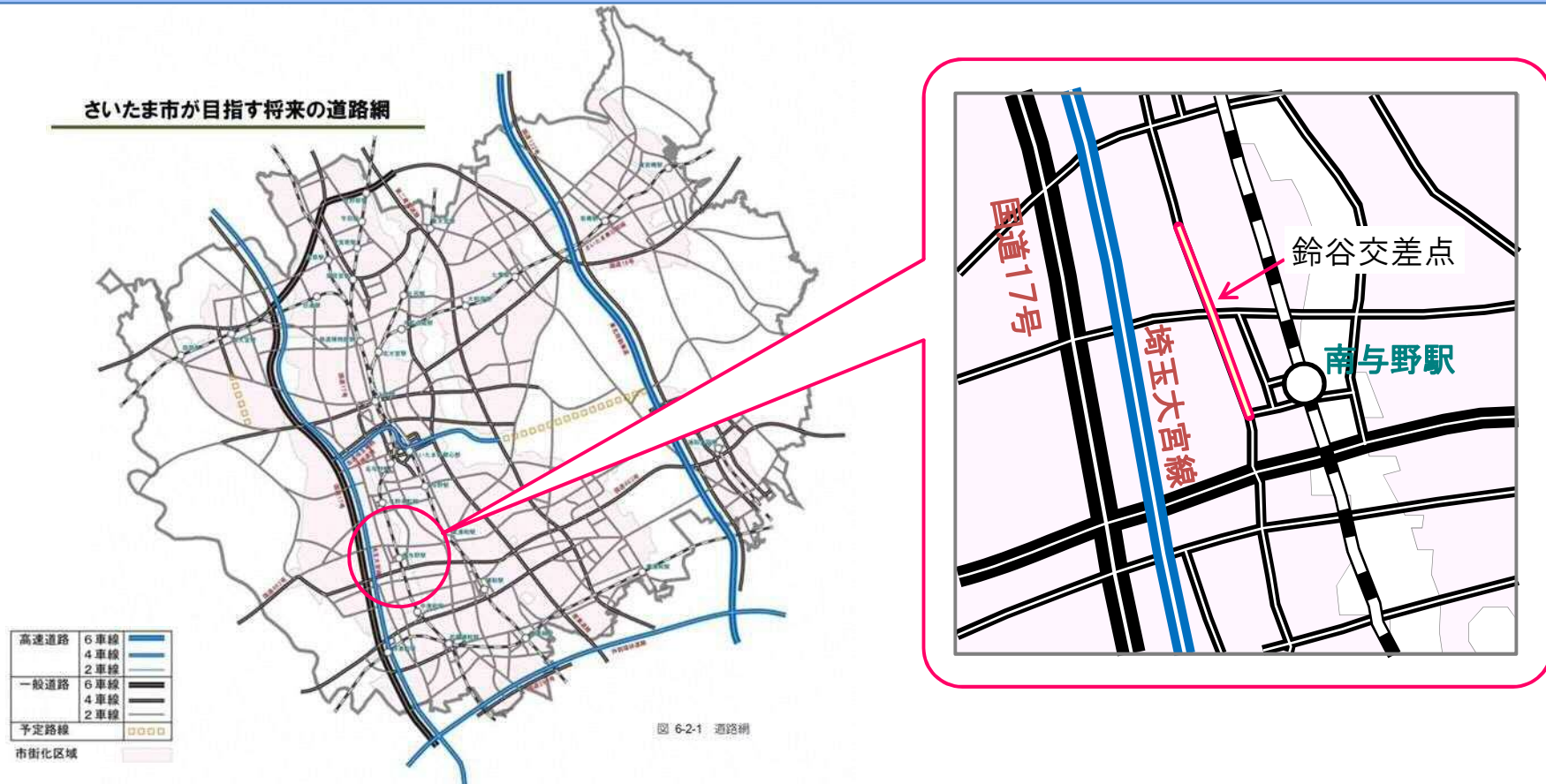
- 道路は、人や車の移動、物流、災害時の緊急輸送など、活力と魅力あるまちづくりを進めるうえで最も基礎的な社会基盤施設です。
- 道路整備は、円滑な交通機能の確保のみならず、良好な市街地形成や大雨の際の雨水の一時貯留など、まちづくりや防災の視点からも必要とされるものです。



# さいたま市の目指す道路網

## ・さいたま市道路網計画について

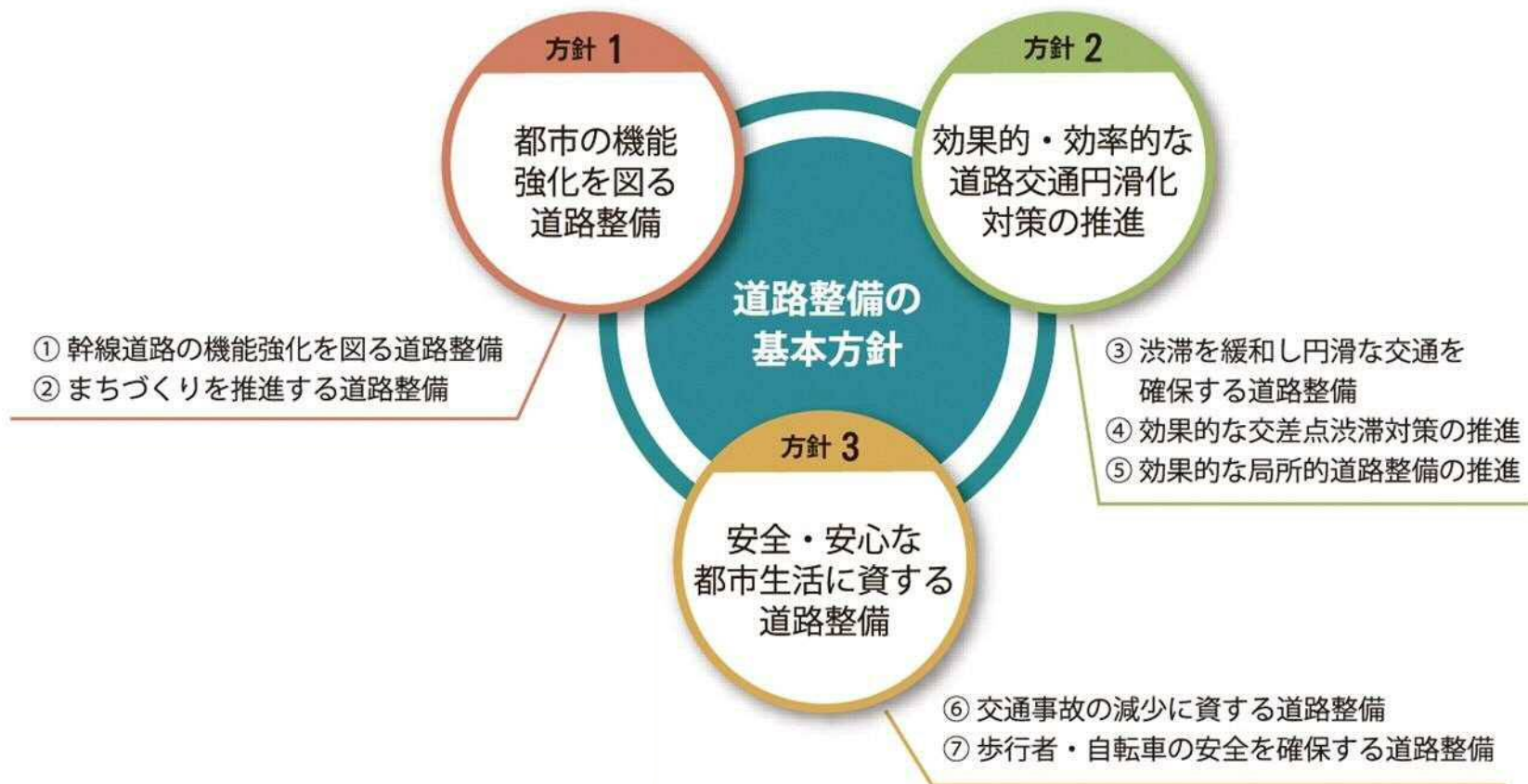
- 「さいたま市道路網計画」とは、都市計画の目標と都市づくりの基本戦略を踏まえ、本市が目指す道路網を規定した計画です。
- さいたま市では、「さいたま市道路網計画」に基づき、人口減少、高齢化社会に対応し、低炭素型のコンパクトなまちづくりを実現する効率的な道路ネットワークの構築を目指しています。



# 道路整備の優先順位について

## ・さいたま市道路整備計画について

- 「さいたま市道路整備計画」とは、幹線道路の整備を効率的かつ効果的に推進するため、5年ごとに期間を区切り、優先的に整備する路線を定めたものです。
- さいたま市では、「さいたま市道路整備計画」に基づき、計画的な都市計画道路整備に取り組んでおります。



# さいたま市道路整備計画(第2期)

基本方針に基づき これらの道路を優先的に整備します！

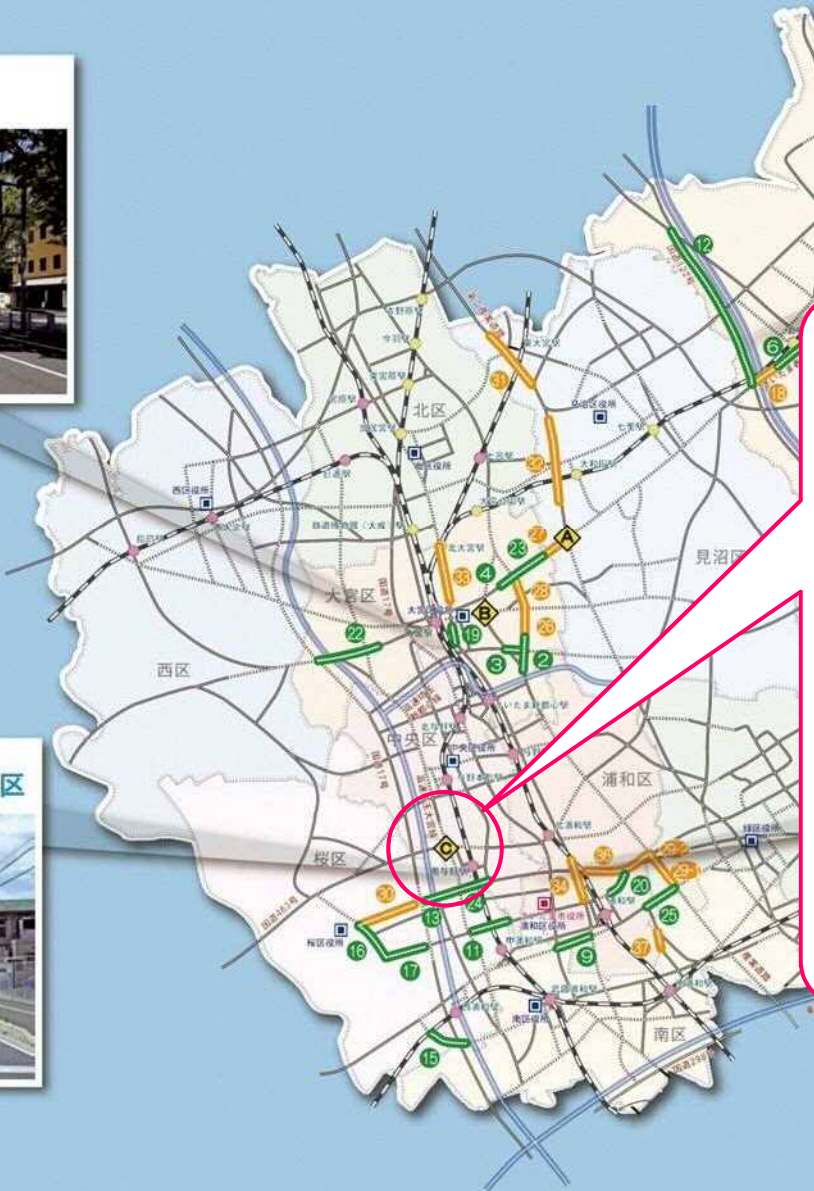
平成 24 年度供用

(都) 中山道 吉敷工区



平成 22 年度部分供用

国道 122 号蓮田岩槻バイパス



平成 22 年度供用

(都) 与野中央通り線 2工区



- 凡例
- (Green) : 供用予定路線
  - (Orange) : 着手予定路線
  - ◇ (Yellow) : 先行整備交差点
  - (Solid Black) : 整備済み路線
  - - - (Dashed Black) : 未整備路線

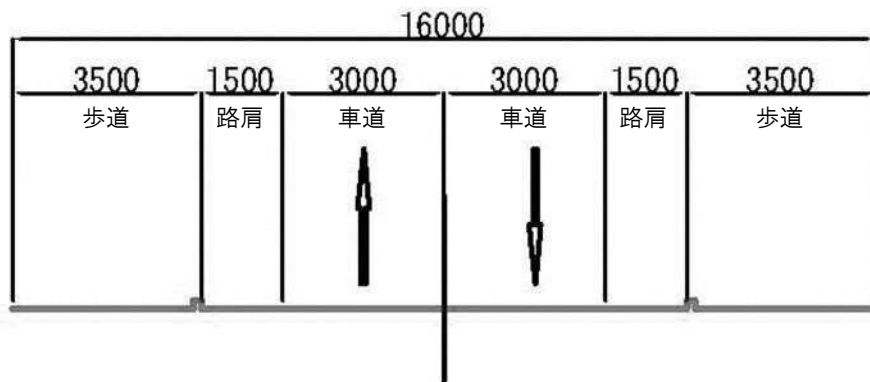
(2) 鈴谷交差点を含む本町通りの都市計画について

# 路線の概要

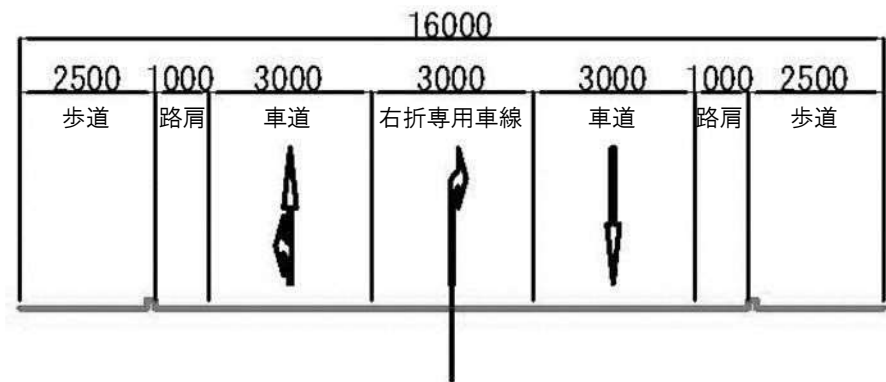
3・4・116本町通り線(県道165号大谷本郷さいたま線)	
都市計画決定	昭和38年8月12日(当初決定) 平成27年3月30日(最終決定)
計画延長	3.620km
計画幅員	16.0m(標準部・交差点部)
車線数	2車線

## 《横断図》

【標準部】

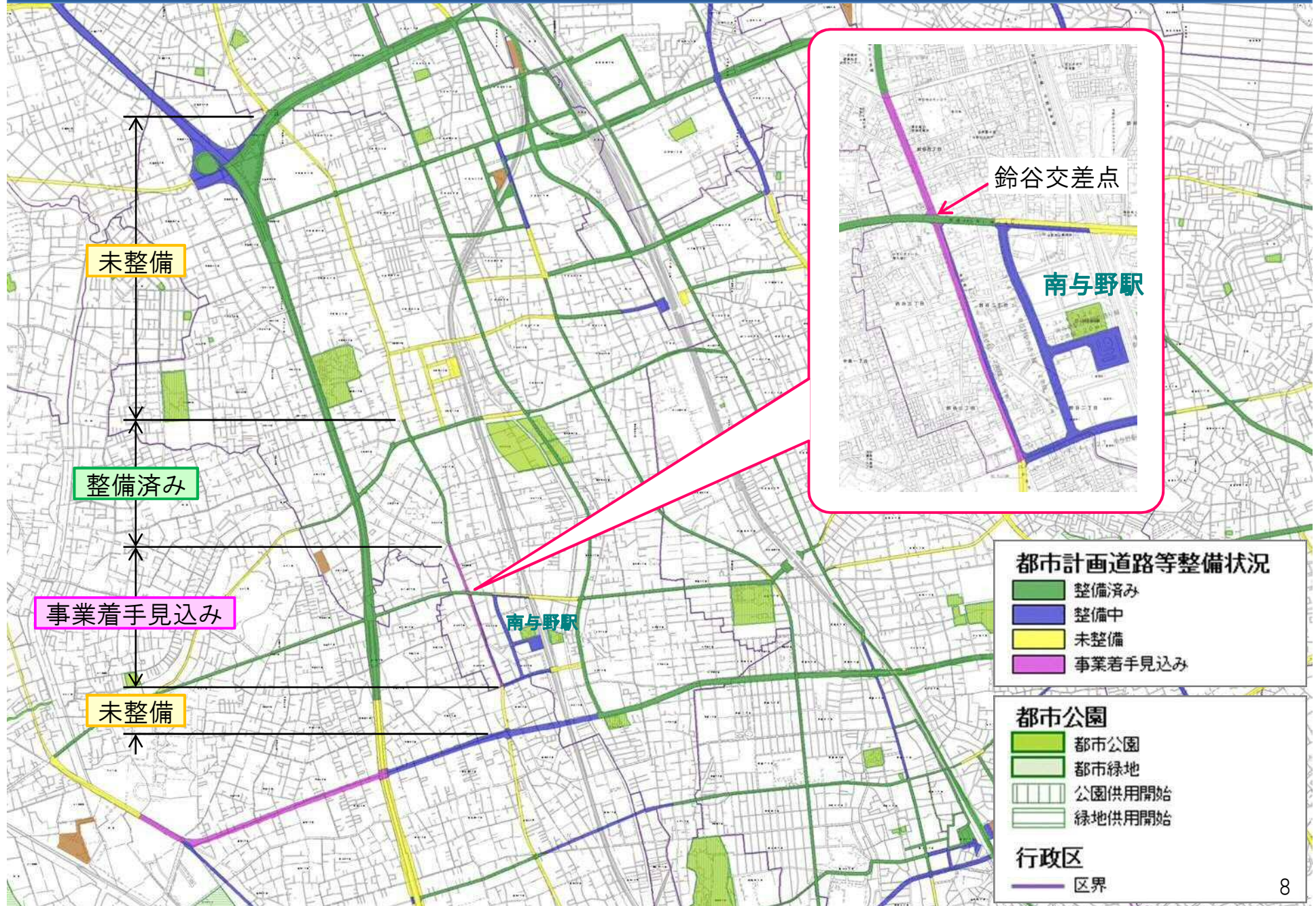


【交差点部】

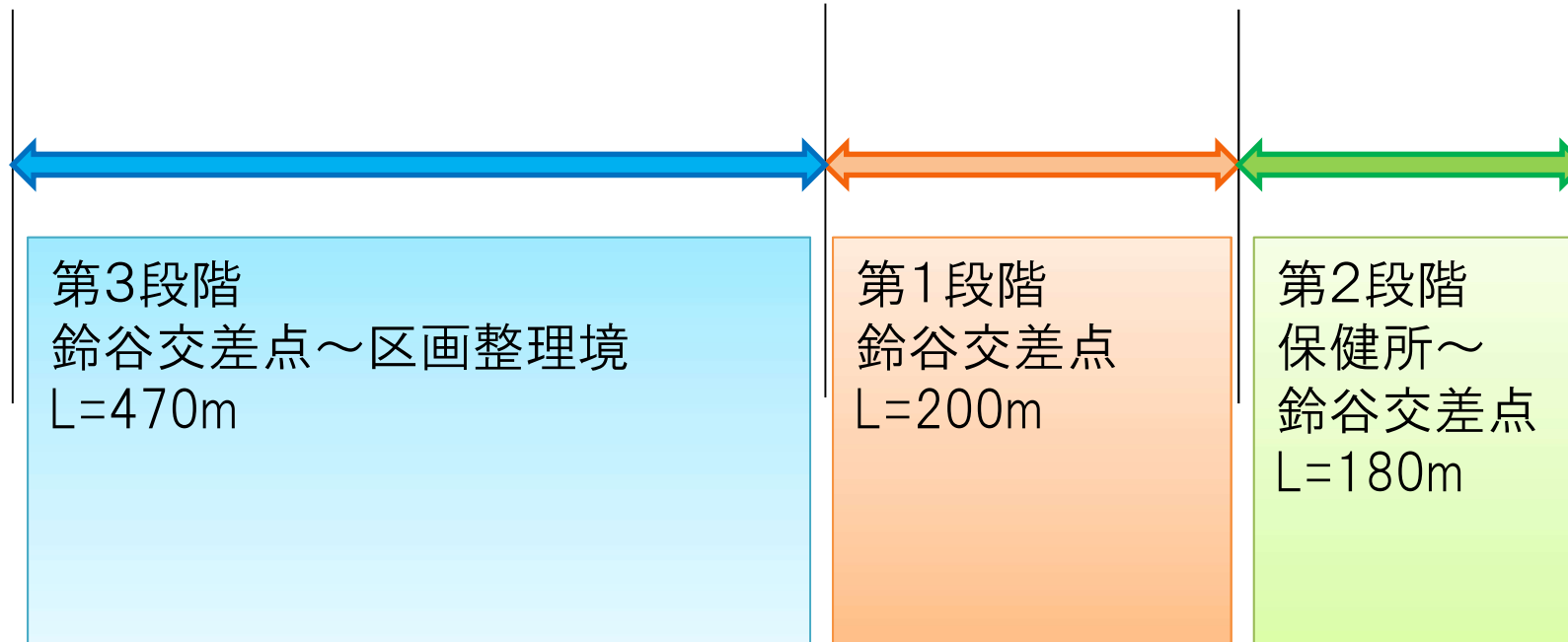
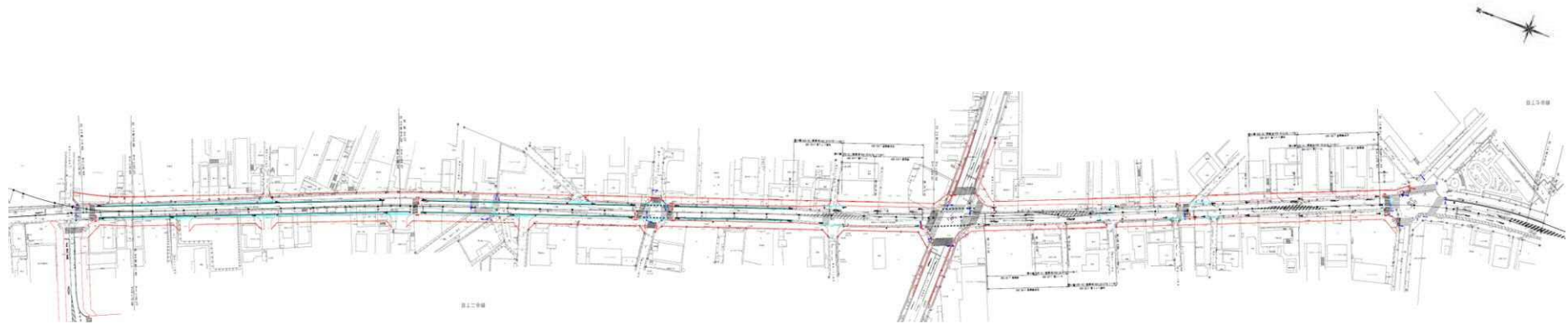




# 本町通り線の整備状況



# 本町通り線（鈴谷交差点） 整備の進め方（基本方針）



### (3) 事業の概要について

# 事業概要

位置：さいたま市中央区鈴谷4丁目地内外  
 路線名：一般県道165号大谷本郷さいたま線(本町通り線・鈴谷交差点周辺部)  
 延長：L = 850m  
 計画幅員：W = 16.0m(車線数2)  
 現道幅員：W = 7.5m  
 事業期間：平成30年度～平成36年度(予定)

	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	
用地買収	—	→					→	用地買収終了	
内容		物件調査	物件調査・用地買収	物件調査・用地買収	物件調査・用地買収	用地買収			
工事	—	—	—	—	→				
内容					交差点整備	道路整備	道路整備	道路整備	
その他	事業計画説明会	用地測量・詳細設計							

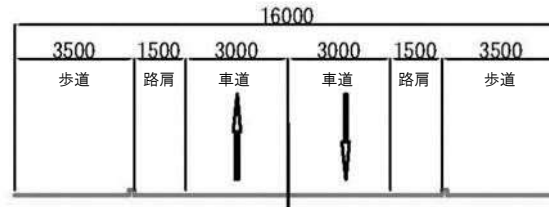
供用開始

## 【改良イメージ】

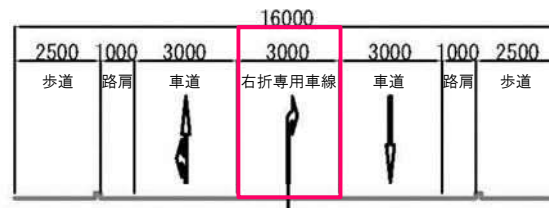
【現状／標準部・交差点部】



【改良後／標準部】



【改良後／交差点部】



現状では十分な右折車幅員が確保されておらず、トラックやバス等の大型車による先詰まりが発生



右折レーンを設置し、先詰まりによる渋滞を解消

# 事業区間現況



(写真)平成29年12月撮影

# 周辺交通量調査結果



# 周辺通学路指定状況



(写真)平成29年12月撮影

## ■小中学校の生徒数(2017年5月現在)

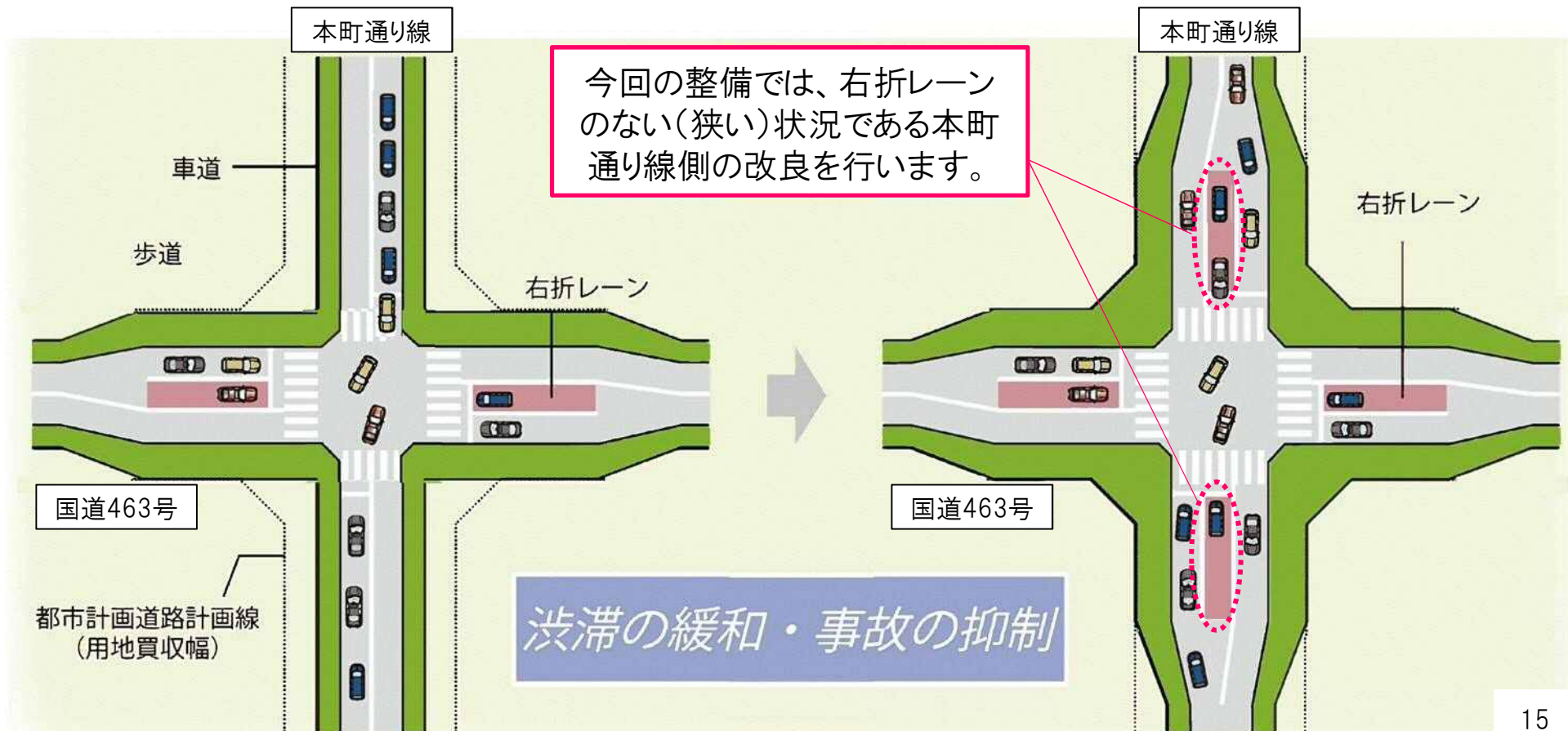
小学校	人数	中学校	人数
鈴谷小学校	509人	与野南中学校	481人
与野南小学校	223人	与野西中学校	499人
中島小学校	454人	土合中学校	923人
土合小学校	841人		

# 第1段階での整備イメージ

## ○渋滞ボトルネック交差点の改良イメージ

慢性的な渋滞等の緊急性の高い交通課題の解消に向けて、限られた財源の中で即効性の高い事業を進める必要があります。そのため、渋滞の原因となっている、右折レーンのない(狭い)交差点の局所的な整備を、通常の路線的整備に先行して実施します。

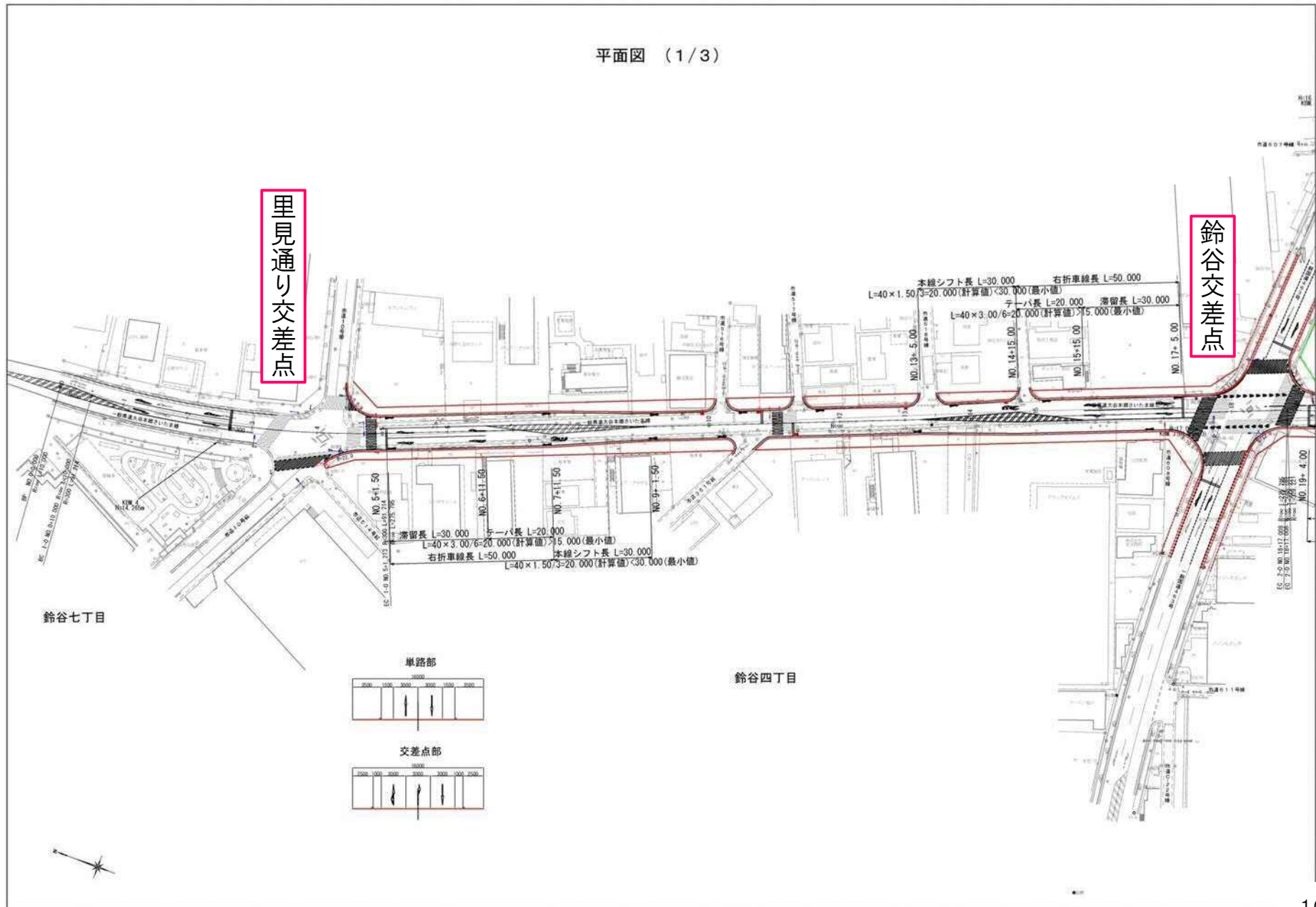
例)改良イメージ





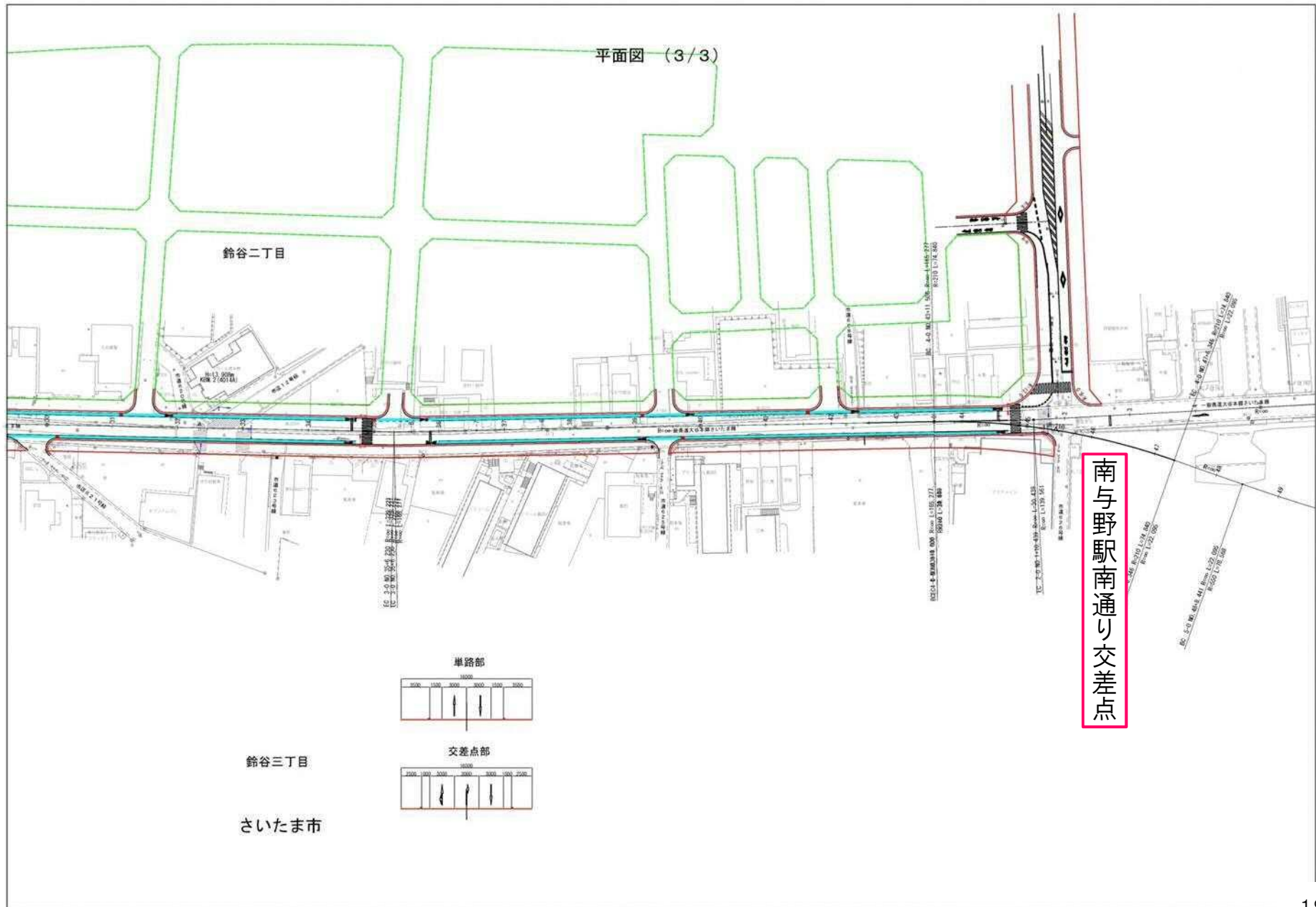
# 計画平面図

平面図 (1/3)



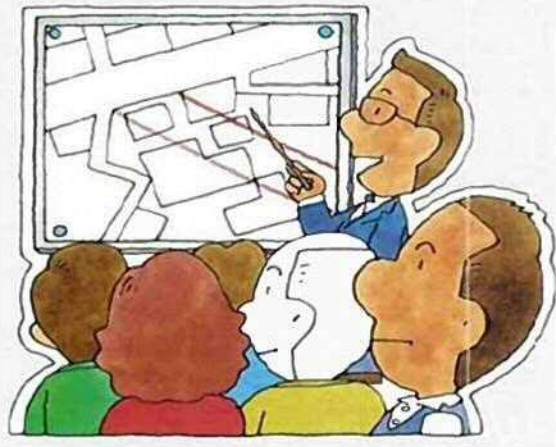


# 計画平面図

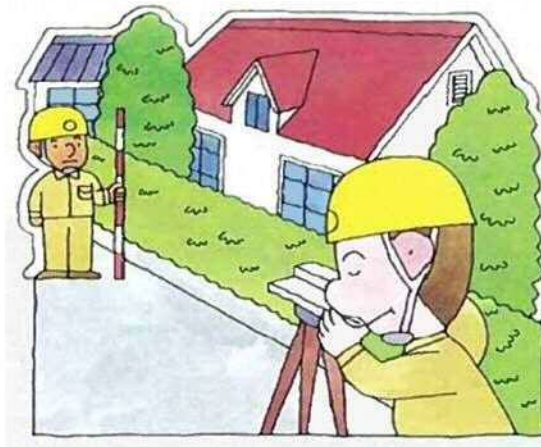


# 事業スケジュール

①事業計画説明会  
(平成30年1月)



②用地測量  
(平成30年度～)



③用地交渉・買収  
(平成31年度～)



④工事  
(平成33年度～)



事業期間は  
平成30年～36年  
を想定しています。  
(7年程度)

## (4)用地測量について

# 用地測量における立会いについて

例：Eさん宅の用地測量を行う場合

